

(企画・制作) 静岡新聞社地域ビジネス推進局
協力 静岡県教育委員会

Futureしずおかは、高校生の未来応援プロジェクトです。

静岡新聞 SBS

静岡でえがく未来 Future しずおか



その夢、全部しずおかで叶います。

静岡は何においても恵まれた土地。海・川・山の自然も豊かで、食べ物もおいしい。
田舎すぎず、都会すぎず、どこへ行くのにも、これほど便利な土地はない。
友達もいて、親もいる。今はどこにいても、やりたいことができる時代。
だからなのか地元を離れる理由が見当たらない。
静岡が好きだから、ずっと静岡で。理想は、ジモトで、まあまあ、いい暮らし。
それって、いけないことですか？

誰かの役に立ちたい

CREATIVE

就職して働きたい

専門学校で資格をとりたい

親孝行したい

仲間とスポーツを続けたい

idea

大学に進学したい

VISION

高校生の未来応援プロジェクト 「Futureしずおか」 の活動



Futureしずおかは、
高校生に地元企業で働く、静岡で暮らす
魅力を発信するプロジェクトです。
県内の企業、団体、静岡県教育委員会の
協力を得て、2012年から実施しています。

ガイドブック
県内の高校2年生を対象に、年に1度発行。2020年11月発行予定(B5サイズ116ページ)。

※写真は2019年11月号

タブロイド紙
7月と3月の年に2度、県内の高校を通じて配布。県内企業の先輩社員のインタビューやアスリート選手の記事など、高校生に有益な情報をお届けします。

※写真は2020年7月号

新聞本紙特集
7月と10月に静岡新聞本紙にて、高校生の未来を応援している「Futureしずおか」サポートメンバー企業を紹介。

※写真は2019年7月23日掲載

※写真は2019年10月24日掲載

課外授業レポート! 「Futureしずおか」サポートメンバー企業による高校生への課外授業も実施

2020年7月17日(金)

科学技術高校

県内企業の担当者が仕事についてのアドバイスを送った Futureしずおか課外授業

静岡で働く魅力を高校生に伝える「Futureしずおか」の課外授業が7月17日、静岡市葵区の科学技術高校で開かれました。2年生約360人が課外授業を通じ、自身の将来やキャリア形成について考えました。



県内の企業や役所で働く9社の12人が講師となり、9クラスに分かれて講義を実施。同校を2014年に卒業し、他社でのキャリアを積み重ねて三井・ケマーズフロプロダクツ(静岡市清水区)に入社した佐藤悠磨さんは、転職経験などを振り返りながら「人生には様々な道がありますが、選択する勇気があれば未来を切り開くことができます」とアドバイスを送りました。ほかには駿河生産プラットフォーム、セイター、テクノサイト、静岡鉄道、静岡市役所、富士ロジテックホールディングス、SBS情報システム、静岡新聞総合印刷が参加しました。



今後の課外授業の予定

- 2020年9月18日(金) 鳥田樟誠高校
- 2020年11月5日(木) 袋井高校
- 2020年11月13日(金) 静岡女子高校
- 2020年12月11日(金) 浜松大平台高校
- 2020年12月16日(水) 伊豆総合高校
- 2021年1月22日(金) 沼津商業高校

新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染症対策として、スケジュールが変更になる場合がございます。

課外授業の 開催高校募集中!

連絡先

Futureしずおか事務局
(静岡新聞社地域ビジネス推進局生活情報部)
TEL:054-284-9018

Futureしずおか公式サイトをチェック!

<http://www.at-s.com/future/>



Futureしずおか公式サイトでは、先輩の声や、過去の記事などバックナンバーを見ることができます。

Futureしずおか
公式Twitterをフォローしてみよう!

企業や大学からのお知らせなど、
ここだけのいい情報がみられるかも?

